



『血管病変は“血管病センター”にご紹介下さい』シリーズ②

“大動脈弁の治療はここまで進化しています”

心臓血管外科部長 兼 血管外科部長 河田 光弘

心臓血管外科では、開心術（冠動脈バイパス、弁置換術、弁形成術、不整脈手術、胸部大動脈手術など）を月曜日、木曜日で定時手術として行っております。

自己血貯血をして出来るだけ無輸血を目指し、術前より呼吸訓練をして手術後に早く回復出来る様に取り組んでいます。

当院は、高齢者の健康増進・健康長寿の実現を目指している病院でありますので、高齢患者さんが通常の開心術に耐えられない体力、併存疾患を複数持っている場合は、カテーテル手術も行っております。水曜日に定時手術として行っております。

○大動脈弁狭窄症に対しては、TAVI（経カテーテル的大動脈弁植え込み術）

○胸部大動脈瘤に対しては、TEVAR（胸部ステントグラフト内挿術）

TAVIについて

ここ 10 年で飛躍的に発展してきた大動脈弁のカテーテル手術です。当院では 2016 年 12 月より開始しました。これまで全て全身麻酔で、行ってきました。97% の患者さんが大腿動脈からの TF アプローチで行ってきました。手術時間は概ね 90 分で、ほとんどは手術室で抜管し、ICU にて 1 泊したら、翌日は一般病棟に戻る経過です。術後は 1 週間経過観察かつリハビリを行って、退院となります。2025 年は 22 人の高齢患者さんを治療し、その内 3 割は 90 歳代で順調な経過でした。フレイルや認知力低下なども含めて当院で評価し、対応いたします。ご高齢で、大動脈弁狭窄症と診断したけど、治療できるかどうか？と悩ましい患者さんが貴院におかかりでしたら、当院血管病センターの一員である心臓血管外科、循環器内科でハートチームとして診療しておりますので、是非ご紹介下さい。

ハートチーム術野メンバー



村田知洋 (心臓血管外科医員)
TAVR実施医 (SAPIENシリーズ)
心臓血管外科専門医



二見崇太郎 (循環器内科専門医長)
日本心エコー学会SHD心エコー認定医
日本周術期経食道心エコー認定委員会JES-POT認定医
循環器専門医



乾 明敏 (心臓血管外科医長)
TAVR実施医 (SAPIENシリーズ)
心臓血管外科専門医
循環器専門医



藤本 肇 (循環器内科担当部長)
TAVR実施医 (SAPIENシリーズ)
CVIT専門医
循環器専門医



河田光弘 (心臓血管外科部長)
TAVR指導医 (SAPIENシリーズ)
TAVR指導医 (CoreValveシリーズ)
心臓血管外科専門医・修練指導者
循環器専門医



碓井伸一 (循環器内科専門部長)
CVIT専門医
循環器専門医

輸血・細胞療法科のご紹介

血液内科 兼 輸血細胞療法科 部長 小林 寿美子

当科は一般輸血業務の他に、緊急輸血体制を完備しており、おもて面の心臓血管外科などの緊急大量輸血に対応しております。特に夜間緊急の急性大動脈スーパーステント例の受け入れでは、超大量輸血を要することがあるため夜間体制も充実させております。また心臓血管外科や整形外科などの予定手術における術前自己血貯血（写真ご参照）を積極的に行っております。高齢者時代ですが安全に行うことをモットーにして昨今の献血不足も含めて年齢制限を設けずに受け入れております。加えて高齢者に対する同種造血幹細胞移植やリンパ腫および骨髄腫に対する自家末梢血幹細胞移植なども積極的におこなっていることも特徴の一つです。細胞療法として血液型ミスマッチ移植や同種移植後の免疫治療として間葉系幹細胞の輸注なども行い多方面から高齢者移植の受け入れを行っております。担当科としては技師3名、医師2名（いずれも輸血認定医師）と、自己血認定看護師、輸血認定看護師もおります。小さいながらも内容に高度に対応できるように日々の研鑽を忘れずに励んでおります。



外来医師配置表はこちらよりご確認ください。

各種問い合わせ



- 医療連携係（直通） ☎ 03-3579-6963（平日 9:00～17:00）
- 予約センター ☎ 03-3964-4890（平日 9:00～17:00）
- 緊急受診・緊急入院のご相談 ☎ 03-3964-1141
※「緊急受診（入院）の依頼です。〇〇科の連携当番医につないでください」とお話しください。
- 脳卒中科ホットライン ☎ 080-4116-1141
※脳卒中の発症が疑われる場合にご活用下さい。
- 循環器科ホットライン ☎ 03-3962-8325
※急性冠症候群、弁膜症、心不全、不整脈、大動脈瘤、大動脈解離、急性動脈閉塞など緊急対応が必要な時、その他お困りの時は、いつでもご連絡下さい。
- 急性腹症外科ホットライン ☎ 03-3964-3260（平日 9:00～17:00）
※令和7年4月21日より電話番号変更
※虫垂炎、胆嚢炎、消化管穿孔、ヘルニア嵌頓、絞扼性腸閉塞などを疑う急な腹痛。診断がついていない状態でも構いません。